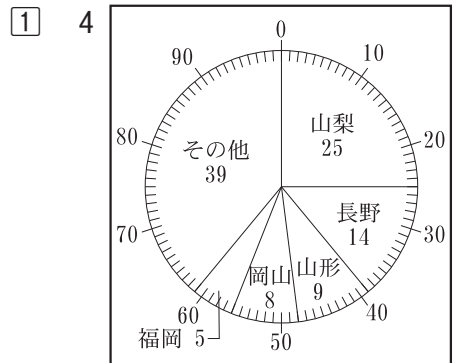


〈解答〉

- ① 1 ウ  
 2 紀伊山地  
 3 エ  
 4 右図  
 5 ニュータウン (カタカナ)  
 6 ①：冬 ②：積雪 ③：農作業 (完答)



配点 ① 1, 2 は各 1 点, 他は各 2 点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 Aの長野県には、群馬県、埼玉県、山梨県、静岡県、愛知県、岐阜県、富山県、新潟県が接している。
- 2 紀伊山地は「吉野すぎ」や「尾鷲ひのき」など良質の樹木が育ち、日本有数の林業地帯である。また、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録された。
- 3 Yは兵庫県である。アは愛知県、イは長野県、ウは三重県の説明である。
- 4 Bは山梨県で、 $48200 \div 189700 \times 100 = 25.4$  で 25%、Aは長野県で、 $26800 \div 189700 \times 100 = 14.1$  で 14%である。
- 5 ニュータウンとは、大都市の過密を解消するために、大都市の周辺に新設された衛星都市である。多摩ニュータウン、千里ニュータウン、泉北ニュータウンはその代表例である。これらのニュータウンでは、住民の高齢化や住宅の老朽化が急速に進み、高齢者向け施設の整備や住宅の建てかえなどが課題になっている。
- 6 冬になると雪におおわれる北陸地方では、副業から発達した小千谷ちぢみや輪島塗、加賀友禅などの伝統産業が見られる。福井県鯖江市の眼鏡のフレーム製造も、冬に家の中でできる副業として始まった。